

報  
道  
写  
真  
展

# 熱気・五輪、1964

— 定点観測者としての通信社



1964年から、現在へ。

2019年 **12月15日** (日) ~ **12月25日** (水)

時間：10:00~19:00 (初日は12:00から、最終日は18:00まで) 会期中無休

東京国際フォーラム ロビーギャラリー

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号

[主催] 公益財団法人 新聞通信調査会 [協力] 共同通信社

**入場無料**

# 熱気・五輪・1964

— 定点観測者としての通信社 —

2019年12月15日(日)～12月25日(水)

時間：10:00～19:00 (初日は12:00から、最終日は18:00まで) 会期中無休

個人的な話になるが、この年(1958年)、私は中学2年生。杉並区の阿佐谷の自宅から港区にある学校まで、中央線、都電を利用して通っていた。中央線の電車が千駄ヶ谷駅から信濃町駅に向かうにつれ、車窓に建設中の競技場が見えてくる。やはり建設中の東京タワーと完成を競い合っているようだった。

中学校の校舎の屋上からは、ほぼ目の前に建設中の東京タワーが見え、その年の暮れ、12月23日に完成した時は「世界一の塔」であることがうれしかった。

昭和19年生まれの人間の小学校時代は、日本の社会はまだ戦後の混乱期にあり、市井の家庭の暮しはおおむね貧しかった。

どうにか社会に落ち着きが見えてくるのは、昭和30年代に入ってからだろう。昭和33年に完成した東京タワーと国立競技場は、戦後の貧しい時代が終わり、これからは豊かな時代になるという希望の象徴になった。

～収録所収の川本三郎氏エッセー「東京オリンピックがあった頃」より



- |   |   |            |
|---|---|------------|
| 1 | 2 | 1964年の写真から |
| 3 |   |            |
| 4 | 5 | 6          |
| 7 | 8 |            |
- 1：4月 下町の路上で遊ぶ
  - 2：11月 東京パラリンピック開会式
  - 3：10月 東京五輪日本選手団入場
  - 4：10月 東海道新幹線が開業
  - 5：10月 金3個のチャスラフスカ選手
  - 6：10月 日本柔道、敗れる
  - 7：10月 開会式上空に五輪マーク
  - 8：10月 着物姿のカナダ選手



## TOKYO INTERNATIONAL FORUM 東京国際フォーラム

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号  
東京国際フォーラム ロビーギャラリー

- JR線 有楽町駅より徒歩1分 東京駅より徒歩5分
- 地下鉄 有楽町線：有楽町駅(B1F地下コンコースにて連絡)  
千代田線：二重橋前駅より徒歩5分／日比谷駅より徒歩7分  
丸ノ内線：銀座駅より徒歩5分  
銀座線：銀座駅より徒歩7分／京橋駅より徒歩7分  
三田線：日比谷駅より徒歩5分